

## 「液体表面の微小振動測定と振動解析」

講師： 塚原 聡 先生

所属： 大阪大学大学院理学研究科化学専攻・教授

日時： 2021年12月7日(火)13:30-14:45

開催方法： Webexによるリモートおよびオンラインで開催いたします。

リモート会場： 自然科学5号館2階大講義室

オンライン： Webexの接続情報はML等でお知らせいたします。ご不明の際は下記の  
問い合わせ先までご連絡ください。

概要： 液体表面や液液界面は、空間に固定できずに形が変わりやすいフレキシブルな面である。そこには、界面張力(表面張力)が働いて、一定の形状を保っている。この界面張力は、基本的かつ熱力学的な界面物性であり、そこから界面濃度(界面過剰量)などの値を求めることが可能であり、様々な手法で界面張力が測定されている。講演者は、平面状の液体表面の微小振動を測定し、解析することで、界面張力を決定する新しい分析法を開発した。そこにはいくつかの振動モードがあり、楽器の太鼓を連想させるような振動であった。本講演では、この手法について紹介したい。